

# ICANN「改革」の問題点

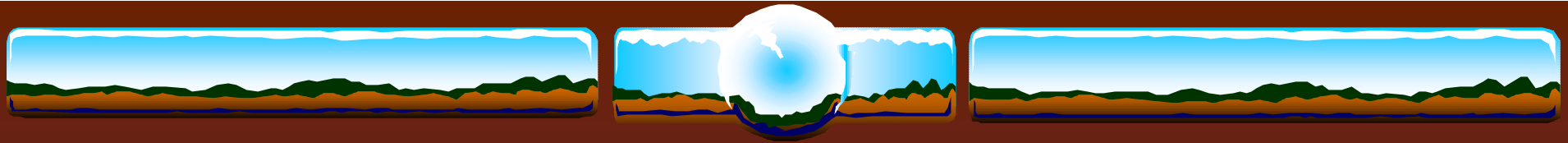
4月24日

JPNIC ICANN報告会

会津 泉

< izumi@anr.org >

アジアネットワーク研究所  
国際大学GLOCOM



# ICANNの問題点

- ❖ 正統性と信頼
  - ❖ 法的正統性
  - ❖ 「政治的」信頼性 ユーザーの参加？
  - ❖ ICANNそのもののガバナンスが不十分
- ❖ ボトムアップ・コンセンサスの具体的実現方法
- ❖ グローバルなP2P型ネットワークの資源配分・運用方法についての「共通理論」 / 「共通理解」の不在



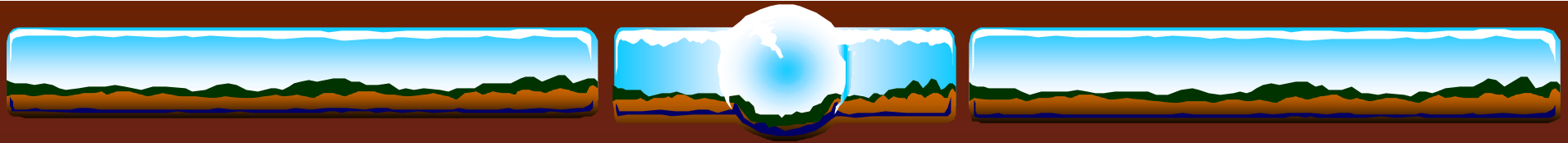
## なぜ「改革」が必要なの？

- ❖ スタッフによる「宮廷クーデター」だ！
  - ❖ AtLargeの選挙実施を阻止
- ❖ 「効率」の強調
- ❖ 財政問題
- ❖ ccTLDの突きつけ
- ❖ 「一般会員」制度への決着？
  - ❖ 選挙とナショナリズム 日本にも原因の一端！
- ❖ でも、、理解できない部分が残る



# 何が必要か

1. < 信頼 > の確立 = > 正統性の確立
  - ❖ 振り出しに戻って、、ICANNのガバナンス
  - ❖ 「スタッフ」への監視も重要 暴走を制御すること
2. 分散か集中か
  - ❖ 自律分散協調型ネットワークの技術と運用の原理についての共通理解
  - ❖ ルートサーバーもRIRも P2Pが基本
  - ❖ 役員も理解が不足
  - ❖ 資源の最適配分法の問題
3. < 権力 > の相互けん制の仕組



# 何が必要か

## 4. 国際化

地域 = アジアの協調活動の強化

途上国全体を含め日本も積極的に

## 5. 財政 = 受益者負担を基本に

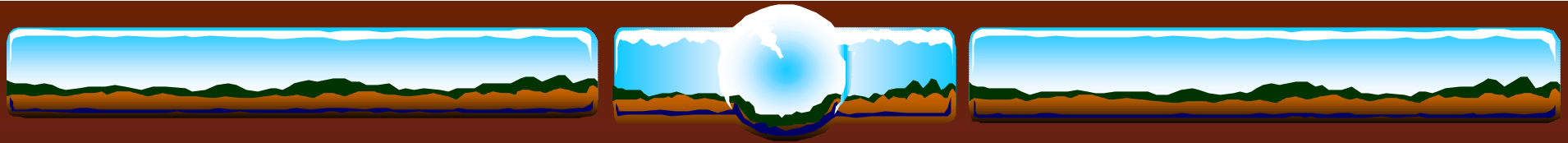
受益額による相対化も必要

## 6. ボトムアップの徹底

各国、地域でもユーザーの声・利益の結集が必要

## 7. 政府の役割 最小限の支持者に

民間自主運用の尊重を



## 残る課題・・・日本でも問題が

- ❖ 米国政府の役割 どう見るのか？
- ❖ VeriSignの独占、強大な力をどうするか？
- ❖ JPNICとJPRSの役割分担？
- ❖ 政府の役割
- ❖ いずれも広く理解されているわけではない
  - ❖ 法的、政策的根拠、合意が不足
  - ❖ 「関係者」が<内輪>で決めている印象が強い
- ❖ より透明に、公平に
  - ❖ ユーザーの立場での<ウォッチドッグ>が必要：日本にも